

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討結果一覧

No.	提案事業名	検討結果
1	障がい者の視点で見た公共施設の改善	事業化
2	町内の産業連関分析による観光の経済波及効果の推計に関する事業	事業化
3	温泉活用事業－1	見送り
4	温泉活用事業－2	見送り
5	特定検診、特定指導受診率向上事業	見送り
6	移住、定住者増及び人口減少対応策	見送り
7	「文化・スポーツ合宿を応援する町」づくり事業	見送り
8	ふるさと市場の改善・活性化	見送り
9	相互扶助のデジタルタウン事業	見送り
10	公共大型事業の進捗状況の周知	見送り
11	デッキ跡地の運動・野草公園化	見送り
12	フラヌイダム跡の町民の森、水郷公園、生産の森化	見送り
13	美瑛古潭の観光・公園化	見送り
14	廃校・廃屋の避暑地利用	見送り
15	「ヘルシー美瑛・100才まで元気！」運動	見送り
16	美瑛町ボランティア預金制度	事業化
17	登校拒否児はパソコンで解消	見送り
18	町文化財の検討	見送り
19	駅裏の開発	見送り
20	道路の再編成	見送り
21	町民マイスター制度	見送り
22	老人力・移住力の利用	見送り
23	地域通貨導入事業	見送り
24	新しいEducation Tourismへの提案～教育分野へ寄与し得る観光の在り方について～	見送り
25	美瑛町冬の観光資源づくり事業	見送り
26	美瑛町暮らし支援事業と人口確保対策	見送り
27	病児保育	事業化
28	小児科医の誘致	見送り
29	習い事助成金	見送り
30	児童手当の増額支援	見送り
31	奨学生ふるさとUターン促進奨学金免除制度	見送り
32	町外労働者への交通費支援	見送り
33	町内クラウドソーシング	見送り
34	賃貸物件居住者への家賃補助	見送り
35	みんなのホーム	見送り
36	新規就農の規制緩和	見送り
37	ふるさと納税返礼品の受付条件緩和	見送り
38	自然栽培農業の普及および支援	見送り
39	駅前タクシー乗り場について	見送り
40	駅前通りの街灯について	見送り

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討結果一覧

No.	提案事業名	検討結果
41	景観を守るための補償事業	見送り
42	高校へ通う子どもたちすべてに支援	事業化
43	家庭で育児・子育てしている世帯への支援	見送り
44	町民の提案を実現させるための係	見送り
45	小規模農業の推進	見送り
46	AI案内施設	見送り
47	ビエイティフル新商品	見送り
48	美瑛のことを知ってもらうためのイベント	見送り
49	新しい飲食店をたてよう	見送り
50	美瑛の展望台	見送り
51	しらかば小屋	見送り
52	美瑛の特産物を使ったイベント	見送り
53	スキー場&キャンプ場	見送り
54	日本で最も美しい村連合交流活性化事業	事業化
55	看板、ポスターによる田畑の進入禁止の呼びかけ	見送り

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.1

提案 事業名	障がい者の視点で見た公共施設の改善
主な意見の概要	<p>■町内の公共施設は、国の法律や北海道福祉のまちづくり条例等の基準に基づき整備しておりますが、御提案いただいたとおり、施設を利用する皆さまの多種多様なニーズや、施設の空間的・物理的な制約等の観点から、バリアフリー対策として不十分な面もあります。</p> <p>■高齢者や障がい者、子どもが多く利用することが想定される公共施設の整備につきましては、学識経験者やボランティア団体、障がい者団体等に所属する委員により構成される「健康と福祉のまちづくり会議」において御審議をいただいております。</p> <p>■公共施設を利用される多くの方々によって心身の状態は様々でありますので、今後も施設の整備・修繕においては、国や道の基準に基づき実施させていただきますが、町民の皆さまのニーズに応じ、適宜、環境整備に努めてまいります。</p> <p>■御提案いただいた扉の電動ドア化やトイレの面積を拡大するような修繕は、施設の構造上困難ではありますが、トイレトーパーホルダーの両側設置など、対応が可能な御提案については早急に取り組んでまいります。</p> <p>■図書館トイレの手すりや杖ホルダーの設置、ビエール正面の入口スロープの段差解消については、令和2年度の予算に計上し、対応させていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.2

提案 事業名	町内の産業連関分析による観光の経済波及効果の推計に関する事業
主な 意見の 概要	<p>■町の産業経済の大きさ(生産額、付加価値額等)や各産業の所得形成に寄与する度合い、産業間取引の構造等の現状と課題を把握するためには、産業連関分析を行う必要があると考えます。</p> <p>■基幹産業である農業や、観光業に関する経済波及効果等を調査することにより、各種政策評価やプロジェクト評価及び、今後の政策立案に資することができると考えます。</p> <p>■御提案いただいた事業は令和2年度の予算へ計上し、調査分析を実施します。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.3

提案 事業名	温泉活用事業－1
主な 意見の 概要	<p>■白金温泉の泉源井戸については、現在、6つの井戸が稼働し、白金地区の各温泉施設等へ温泉水を供給しているところですが、現温泉施設以外にも提供できるだけの予備分の湯量を確保できておりません。</p> <p>■ここ数年、各井戸の能力(揚湯量及び湯温)に若干の低下がみられてきており、令和2年度より順次、各井戸の浚渫(しゅんせつ=井戸の汚れやつまりを掘削して取り除くこと)工事を実施して、湯量及び湯温の回復を図ることを計画しております。</p> <p>■御提案いただいた事業は、いずれも魅力的ではありますが、温泉水の運搬中の湯温低下等を考慮した場合、ある程度のお湯の温度が必要となります。</p> <p>■現状では、温泉水の総供給量に余力を持っていないことや、湯温が四十数度前後であり、他所へ運搬、配送しての使用に適さないなどの事情を考慮する必要があります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.4

提案 事業名	温泉活用事業－2
主な 意見の 概要	<p>■白金温泉の泉源井戸については、現在、6つの井戸が稼働し、白金地区の各温泉施設等へ温泉水を供給しているところですが、現温泉施設以外にも提供できるだけの予備分の湯量を確保できておりません。</p> <p>■ここ数年、各井戸の能力(揚湯量及び湯温)に若干の低下がみられてきており、令和2年度より順次、各井戸の浚渫(しゅんせつ＝井戸の汚れやつまりを掘削して取り除くこと)工事を実施して、湯量及び湯温の回復を図ることを計画しております。</p> <p>■御提案いただいた事業は、いずれも魅力的ではありますが、温泉水の運搬中の湯温低下等を考慮した場合、ある程度のお湯の温度が必要となります。</p> <p>■現状では、温泉水の総供給量に余力を持っていないことや、湯温が四十数度前後であり、他所へ運搬、配送しての使用に適さないなどの事情を考慮する必要があります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.5

<p>提案 事業名</p>	<p>特定検診、特定指導受診率向上事業</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■ 広報記事や折込チラシといった一般周知のほか、対象者には特定健診受診券発送時にあわせた個別勧奨等の啓発を実施しております。</p> <p>■ 本町の国保加入者は農業従事者が多く、秋・冬といった受診しやすい時期の集団健診を設定しております。また平成27年度より、特定健診受診者に対する自動申し込み制度を導入し、継続して受診できるような体制を強化しております。</p> <p>■ 町立病院においては個別健診の受け入れのほか、平成28年度より定期治療中の方に対して、定期検査の結果を特定健診として扱うデータ受領の仕組みを開始しており、前年度受診率の7%がデータ受領によるものという結果になっております。</p> <p>■ 以上のことから、御提案いただいた事業は既存の事業により実施しているため、予算計上は見送りとさせていただきますが、上記内容を加味しながら既存事業の充実等の検討をさせていただきます。</p>

提案 事業名	移住、定住者増及び人口減少対応策
<p>主な意見の概要</p>	<p>■町内に居住している移住定住者の方と、お試し暮らし等で移住を検討されている方との交流の場が提供できるよう検討してまいります。</p> <p>■美瑛町ホームページに掲載している、移住定住者からいただいた「移住体験談」をより広めるための仕組みづくりを展開してまいります。</p> <p>■ふるさと回帰支援センターや大阪ふるさと暮らし情報センターへのPRについては、都道府県での利用申込みとなるため、ふるさと回帰支援センターの職員との情報交換を定期的に行っております。</p> <p>■北海道移住促進協議会で開催している「北海道暮らしフェア」や「北海道へ本気の移住相談会」にも出展しており、今後においては、各所と連携しながらPRの方法について検討してまいります。</p> <p>■富良野沿線町との情報交換については、上川管内全体で年に2～3回程度意見交換をする場があるため、今後においては、より連携した移住PRができるよう協議してまいります。</p> <p>■以上のことから、御提案いただいた事業は既存の事業により実施しているため、予算計上は見送りとさせていただきますが、上記内容を加味しながら既存事業の充実等の検討をさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.7

<p>提案 事業名</p>	<p>「文化・スポーツ合宿を応援する町」づくり事業</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■文化・スポーツ合宿の誘致については、大雪青少年交流の家と連携・協力のもと誘致活動を進めており、平成30年度における大雪青少年交流の家のスポーツ合宿では18,115人の受入実績があります。</p> <p>■町では、大雪青少年交流の家で利用者が使用する体育館が不足した場合に、スポーツセンターの利用状況を勘案しながら使用できるよう、協力体制を整えております。</p> <p>■大雪青少年交流の家は、宿泊施設と研修施設の両方を兼ね備えているため、長期の勉強合宿やスポーツ合宿等に適しており、長年にわたる受入実績もあり、受入体制も整っていることから、今後も大雪青少年交流の家と連携を図りながら、既存事業の拡充・見直し等を含め、検討していきたいと考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.8

<p>提案 事業名</p>	<p>ふるさと市場の改善・活性化</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ふるさと市場は、生きがいづくり・コミュニティづくりが施設の設置目的であるため、運営を担っている方々のほとんどが高齢者であり、他に新規就農者の方などが数名関わっていただいている状況です。</p> <p>■現状としては、運営者のメンバーで創意工夫し、安くて新鮮な町内産農産物等をできる限り提供させていただいておりますが、民間販売店のような運営体制を構築することは難しい状況です。</p> <p>■御提案いただいた、旅行会社とのタイアップによる観光バスのコース化についても、商品の在庫確保や、販売・発送業務の人員確保等を考慮すると難しい状況です。</p> <p>■今後も施設の設置目的の範囲内で、町民の皆さまがより利用しやすい環境の整備と運営内容の充実を目指していきたいと考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>相互扶助のデジタルタウン事業</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■御提案いただいた事業は規模が大きく、地域内(町民、企業など)の合意形成やシステム導入等に多くの時間が必要であると想定されます。</p> <p>■システム導入には多額の費用を要し、地方銀行をはじめ、町内事業者(個人、企業)、システム関連会社など、多くの団体・企業が関わることとなるため、事業内容や収支等に係る長期計画を検討する必要があると思われます。</p> <p>■現在、様々な電子決済方法が導入・利用されてきておりますが、現時点では紙幣利用者の割合が高いと思われるため、町民に対しICTへの理解度を高める取り組みが必要ではないかと思えます。</p> <p>■本事業は地方銀行やシステム導入企業が事業主体になると思われますが、自治体がこの取り組みに対し、どのように関わることを検討する必要があります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、上記内容を加味しながら長期的視点で検討させていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.10

提案 事業名	公共大型事業の進捗状況の周知
主な意見の概要	<p>■町が実施する公共工事については、事業箇所、発注時期等を広報紙にて情報提供させていただいております。</p> <p>■国や北海道の事業においても、掲載の同意を得られれば広報紙にて町の公共事業と同様に周知可能と考えております。</p> <p>■御提案いただいた事業は予算を伴わないため、本提案の予算計上はございませんが、今後も町民の皆さまには、広報紙等において、わかりやすく情報提供させていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.11

提案 事業名	デッカ跡地の運動・野草公園化
主な 意見の 概要	<p>■デッカ跡地の活用については、現在も検討している段階であり、御提案いただいた内容も含めて、今後、長期的な活用方法等を検討し、町民の皆さまとの合意を図りながら事業を進めていきたいと考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.12

提案 事業名	フラヌイダム跡の町民の森、水郷公園、生産の森化
主な 意見の 概要	<p>■フラヌイダム建設予定跡地については北海道から美瑛町が買取した後、町有林として植樹を行ってきました。</p> <p>■御提案いただいた事業は、かなりの大型事業となり、現地の現状把握、活用の有無、財源の確保等、多くの検討が必要であるため、事業化には相当な時間が必要であると考えます。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.13

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛古潭の観光・公園化</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■当該地は1級河川的美瑛川であり、大雨時の増水により大変危険が伴う場所です。</p> <p>■駐車場や道路・歩道等の公園化については、かなりの大型事業となり、整備の必要性、現地の現状把握、活用の有無、財源の確保等、多くの検討が必要であるため、事業化には相当な時間が必要であると考えます。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>廃校・廃屋の避暑地利用</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■廃校活用については、平成17年度に地域再生法が施行され、自治体の裁量による多種多様な用途での活用と同時に、民間事業者による運営も可能となったことから取り組みが進められました。</p> <p>■本町においても、旧千代田小学校を活用した拓真館を始めとする多くの校舎や体育館を活用し、地域の活性化を目的とした廃校活用を進めています。</p> <p>■文化・スポーツ合宿の誘致については、大雪青少年交流の家と連携・協力のもと誘致活動を進めており、平成30年度における大雪青少年交流の家のスポーツ合宿では18, 115人の受入実績があります。</p> <p>■大雪青少年交流の家は、宿泊施設と研修施設の両方を兼ね備えているため、長期の勉強合宿やスポーツ合宿等に適しており、長年にわたる受入実績もあり、受入体制も整っていることから、今後も大雪青少年交流の家と連携を図りながら、既存事業の拡充・見直し等を含め、検討していきたいと考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>「ヘルシー美瑛・100才まで元気！」運動</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■保健センターでは、個人健診のデータを保管するとともに、その内容を簡素化して、分かりやすい資料を作成し、町民の皆さま一人一人に提供させていただいております。</p> <p>■町民の皆さまの健康づくりへの関心を高めることを目的に、健康づくりを目的とした自主的な活動に対し、ポイント(マイル)が貯まり、クーポンと交換できる「びえいK♡U(健幸♡嬉しい)宣言事業」を実施しております。健康づくりの効果確認や、より詳しく体を知るきっかけとして、多くの皆さまに御利用させていただいております。</p> <p>■生活習慣病予防のため、エアロビクスなどの運動教室のほか、子どもからお年寄りまで利用できる地域サロンでは、「ふまねっと運動」に取り組んでいるところもあります。</p> <p>■町内には健康に関する様々な活動やサークルがございますので、ぜひ御参加いただければと思います。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛町ボランティア預金制度</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■町民の皆さまがボランティア活動を通して地域貢献することを支援し、地域での生活支援や介護予防の担い手となるボランティアの育成を行うとともに、社会参加活動を通じた生きがいづくりや、地域での支え合い体制の構築を図ることは重要であると認識しております。</p> <p>■社会福祉協議会のボランティアセンターに登録した町民の皆さまを対象とし、ボランティア活動を行った時間に対し、ボランティアポイントを付与する事業を実施することで、より多くの方々にボランティア活動へ参加していただくきっかけになると考えております。</p> <p>■御提案いただいた事業は令和2年度の予算へ計上し、事業実施に向けて取り進めます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>登校拒否児はパソコンで解消</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■現在の学校を取り巻く状況は、本人の特性や家庭環境、社会的要素など複雑な要因が絡み合い、子ども達が学校に通うことができない、いわゆる不登校児童の問題があります。</p> <p>■本町の教育方針としては、個々の特性に合ったきめ細やかな教育を目指しており、個々の児童生徒の状態を細かく観察した上で、保護者の同意を得ながら特別支援教育や通級指導教室による学習の場を提供しています。</p> <p>■学校に通いづらい生徒には、町民センターの一室を確保し「マイスペース」ルームを開設し、学習の支援を行っています。</p> <p>■御提案にある課題については、児童生徒の特性に合わせた対応が必要であり、一番身近で個々の特性を熟知している各学校の対応が適当であると考えており、上記内容を加味しながら長期的視点で不登校問題に取り組んでまいります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

提案 事業名	町文化財の検討
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<p>■現在の美瑛町があるのも、過去からの歴史や文化、それぞれの営みによるところであり、その遺産である文化財などは、美瑛町にとってかけがえの無い財産です。</p> <p>■御提案いただいたとおり、現在、本町で文化財として登録されているのは、高橋北修氏の絵画5点、旧陸軍研修場しょう舎門柱となっています。</p> <p>■貴重な文化財を守り、後世に引き継いでいくことは大変重要であり、必要なことであると理解しておりますが、それゆえ、文化財として登録すべきものは、その審議過程が慎重かつ丁寧なものでなければならぬと考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、上記内容を加味しながら、文化財指定のガイドラインの検討を進め、今後の文化財保護の取り組みを進めていきたいと考えております。</p>

提案 事業名	駅裏の開発
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商業施設や商業団地の整備については、既存商店街である本通りや丸山通の活性化が優先事項と考えております。 ■ 鉄西地区の開発につきましては、大規模な事業となることから、町民の皆さまとの意見交換や合意形成に丁寧に取り組む必要があり、時間を要すると考えております。 ■ イベント開催や駐車場の整備については、既存施設を活用していきたいと考えております。 ■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。

提案 事業名	道路の再編成
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来的な横断道路については、沿線に多くの事業所や住宅があり、事業化は困難と考えます。 ■ 自転車専用道路については、美瑛川堤防にて白金方面へのサイクリングコースを整備していますので、そちらの活用を推進していきます。 ■ 国道入口からの立体化については、沿線に多くの事業所や住宅があり、事業化は困難と考えます。 ■ 御提案いただいたいずれの事業もかなりの大型事業となり、現状把握や関係機関との協議、町民の合意や財源確保等、多くの検討事項があります。 ■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、今後も安心安全な道路交通網の確保に努めてまいります。

<p>提案 事業名</p>	<p>町民マイスターの制度</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■御提案いただいた事業は、「地域に潜在的に存在している能力を持った町民が広く活躍する場を提供する」「部門分けや、ランク付けなどを行うことでモチベーションの増加を期待する」という部分が大きなねらいであると思います。</p> <p>■現在、美瑛町公民館では人材バンク制度を導入し、町民の皆さまに対して人材バンクへの登録と活用を、広報等で広く周知しているところです。</p> <p>■人材登録者には、年1回更新の確認を行うほか、町内小中学校へ登録者名簿を提供するなど、適正な運用に努めております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、既存の人材バンク制度で取り組んできた内容の精査と拡充の検討を行い、今後も広く町民の皆さまが活躍できる場の提供を行ってまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>老人力・移住力の利用</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■御提案いただいた事業は、元気な高齢者や移住者の活躍の場を提供し、生涯学習の推進を行うことが、大きなねらいであると思います。</p> <p>■現在、美瑛町公民館では高齢者対象事業として、60才以上の町民の皆さまを対象とした「すずらん大学(高齢者大学)」を実施し、月1回、学習の場の提供と、学生間の交流の場の提供を行っております。</p> <p>■すずらん大学生は、出会いふれあい祭りや缶トリー作戦でのボランティアなどの地域貢献や、学生が自主的に仲間を集め、大正琴や英会話サークルなどのサークル活動を立ち上げ、町民センターの定期利用団体として余暇活動を楽しんでいただいております。</p> <p>■公民館事業の成人対象事業では、大人カルチャースクールや生きがいづくり講座などを実施し、新たな趣味の発見や仲間づくりの場を提供しています。</p> <p>■郷土学館美宙では、成人対象の美瑛学事業を実施し、様々な分野の学びの場を提供しております。</p> <p>■人材バンク制度では、意欲ある町民の活躍の場を提供するため、制度の運用に努めております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、既存の事業を活用しながら、意欲ある町民の皆さまがボランティアや講師など主体的に活躍できるような機会の提供を推進していきたいと考えております。</p>

提案 事業名	地域通貨導入事業
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<p>■ 地域通貨については、従来型の地域通貨のほか、電子地域通貨に取り組む地域も増えています。導入にあたってはメリット、デメリットがあり、効果や運営コスト等を総合的に判断する必要があります。</p> <p>■ 地域通貨のほか、カードやアプリにポイントを付与し、地域で消費する仕組みを導入している自治体もあり、商工会等民間と協力しながら行政におけるポイント化について検討を進めてまいります。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、町民が利用しやすい方法で地域経済が循環する方法を検討してまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>新しい Education Tourism への提案 ～教育分野へ寄与し得る観光の在り方について～</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ICTの発達により、世界との距離は急速に近づいており、これまで以上に国際的な感覚を持った子どもの育成が、教育現場には求められるところです。地方と都市の情報格差は無くなり、本町に居ながら海外の企業との交渉や、海外の子ども達と交流する社会がすぐそこまで来ております。</p> <p>■外国人観光客が多く訪れる本町においては、国外の方々との交流を通して、つながりを持つ機会を多く作ることができる可能性があり、ほかの市町村では真似することが難しい、本町独自のメリットと認識しております。</p> <p>■本町の一部小学校においては、総合的な学習の時間において、児童が校外に飛び出し、自ら外国人観光客に話しかけ、美瑛町の魅力や観光資源について、会話を通じて学ぶ授業が展開されているところです。</p> <p>■御提案いただいた事業は、今後のインバウンドの更なる拡大に向けた大変魅力的な内容であります。近年の学校を取り巻く環境は、授業カリキュラムが非常に過密であり、通常の学習時間を確保する事が難しくなっております。また、学校においては校内の安全管理や、子どもの命を守る対策が何よりも重要であり、学校の玄関口も終日施錠するなど、見知らぬ人が校内に入ることを厳しく制限しているところです。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、御提案いただいた内容を参考にさせていただきます。今後も、国際交流やインバウンド施策の更なる推進に取り組んでまいります。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.25

提案 事業名	美瑛町冬の観光資源づくり事業
主な意見の概要	<p>■パークヒルバレースキー場は民間が所有する施設であり、過去に入込数の減少等により閉鎖された背景があります。跡地を利用して再稼働するのであれば、老朽化した施設等の修繕や施設運営には莫大な費用を要することから、御提案いただいた事業は現実的ではないと考えております。</p> <p>■冬の誘客対策としては、DMOにより今ある地域資源を活用した冬の観光商品の開発を進めております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛町暮らし支援事業と人口確保対策</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ 転入者に対する家賃補助について、既に実施している自治体もありますが、転入者の条件（教員等の扱いや、転出から転入までの期間等）や助成期間の課題があります。</p> <p>■ 実施する場合、転入者個人に対し、行政が実質的な生活費を助成することになりますので、慎重に取り組む必要があります。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、家賃助成以外の部分で移住支援を強化してまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>病児保育</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■町内では一般的な子どもの預かりのほか、病児保育についても一定のニーズがあると考えております。</p> <p>■利用者ニーズに応えるべく、令和2年度から、1市8町による上川中部圏域緊急サポートネットワーク事業(こども緊急さぽねっと事業)と連携し、利用会員の病児病後児の預かり、保護者の急な残業や出張の際の宿泊を伴う預かり、元気な子の預かり、保育所等の送迎等の橋渡しを行います。</p> <p>■御提案いただいた事業は、令和2年度の予算へ計上し、多様な保育ニーズに対応する取り組みを推進します。なお、予算計上する項目については、上記事業との連携に係る負担金と、利用者の経済的負担の軽減を図るための助成金となります。</p>

提案 事業名	小児科医の誘致
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<p>■厚生労働省は、小児科の医師不足が続いていることに加え、労働環境の悪化を防ぐため、地域で拠点となる病院に医師を集約させており、小児科を設置する病院そのものは減少している状況にあります。</p> <p>■全国的に少ない小児科医師を敢えて招へいし、町立病院の小児科を再開するとなれば、交代での配置が可能な3人以上の常勤医を配置する必要があり、旭川市の小児専門病院との物理的な距離、人件費・機器導入などのコストを考慮した場合、小児科医の誘致は困難であると考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

提案 事業名	習い事助成金
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<p>■義務教育課程においては、個々が有するそれぞれの能力、それぞれの特徴を伸ばしながら、将来、社会の一員として必要とされる基本的な能力、基本的な資質を培う学びの場となっています。</p> <p>■御提案いただいたとおり、子ども達の能力や個性は様々であり、持って生まれた才能を引き出し、伸ばしてあげることは、将来の社会にとって重要であると理解しております。</p> <p>■子どもの能力は、学習面に限らずスポーツや音楽・文化的要素など千差万別であり、子どもには多くの希望が満ち溢れていますが、それゆえ、保護者が子どもに期待する内容も様々であり、個々の希望に沿って習い事へ通っているものと理解しております。</p> <p>■上記内容を踏まえ、習い事は保護者の判断で実施されることから、町としては義務教育課程の中で、それぞれの児童生徒の能力が伸びる適切な教育を進めさせていただきます。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>児童手当の増額支援</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■御提案いただいた事業は、子育て支援のさらなる充実と、本町における子育て環境の特色を出し、町内に子育て世帯を呼び込むことにもつながる取り組みであると考えます。</p> <p>■しかし、18歳まで町独自の児童手当を支給した場合、事業実施にかかる費用はおよそ3億円となり、町の財政負担が多大なものとなります。</p> <p>■本来、児童手当の目的は、「家庭等における生活の安定」と「次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること」とされていることから、本町としては、国の施策での実施とするべきと考えております。</p> <p>■町としては、昨今の経済事情や地域における子育て環境の充実を鑑み、妊産婦検診費用の助成や学校給食費の無償化、定期予防接種及びインフルエンザ予防接種費用助成事業等を実施しているところです。</p> <p>■令和2年度から医療費の全額助成を18歳までに拡大し、新たに妊産婦検診及び出産にかかる交通費の助成、高校入学の際の就学支援金の助成等を実施し、町の内外に向けて積極的に「美瑛町の子育て支援事業施策」についてPRしてまいります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>奨学生ふるさとUターン促進奨学金免除制度</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■御提案いただきました事業について、奨学金の給付や無利子貸付、返済助成等、各自治体の取り組みや様々な制度を参考に検討させていただきましたが、本町の奨学生や今後の子育て支援方策として、どのような形での支援が最良であるかを十分に検討していく必要があると考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、御提案いただいた内容を参考にさせていただき、引き続き検討を進めてまいりたいと考えております。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>町外労働者への交通費支援</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■町外で働く方への交通費助成については、障害者就労継続支援事業所への通所等、福祉施策として一部で実施しています。</p> <p>■一般企業での就労に対しては、既に多くの企業で支給している通勤手当と重複することから予算化は見送ることとしますが、定住対策としては他の方法を検討してまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>町内クラウドソーシング</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ 民間のクラウドソーシングサービスでは、WEBデザインやデータ入力等、全国の企業が依頼する仕事を、どの地域でも受けることができるというメリットがあります。</p> <p>■ しかし、美瑛町単独でのクラウドソーシングはスケールメリットが少なく困難であると考えます。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、移住促進においては、生活の要となる就労先の紹介について、積極的に取り組んでまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>賃貸物件居住者への家賃補助</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■御提案いただいた事業を実施する場合、転入者個人に対し、行政が実質的な生活費を助成することになりますので、メリットとデメリットの精査や町営住宅との整合性の検討など、慎重に取り組む必要があります。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、家賃助成以外の部分から移住支援を強化してまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>みんなのホーム</p>
<p>主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■障がい者の緊急ショートステイにつきましては、今後整備計画のある障がい者施設の活用を視野に検討していきます。 ■DVのシェルターにつきましては、通常は設置場所を極秘にしての対応となりますので、町内での展開は難しいものと思われます。 ■虐待対応では、児童相談所を含めた緊急対応が必要であり、児童養護施設の活用も含めての協議が必要となりますので、町内での展開は難しいものと思われます。 ■今後も当事者や保護者の方が相談しやすい環境づくりに努めてまいります。 ■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。

<p>提案 事業名</p>	<p>新規就農の規制緩和</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ 令和元年から国の新規就農者への支援制度が45歳から50歳に引き上げられました。これに伴い本町(美瑛町農業振興機構)の支援も同様に変更し、年齢制限の緩和を行いました。</p> <p>■ 農業の自主研修を認める体制整備ですが、本町でも国の支援制度に合わせ、都道府県が認めた施設等で一定期間研修する場合に支援させていただいております。これは、農業を生業として就農していく際に、スムーズかつ確実に営農を継続していくための仕組みと考えており、今後も国の制度に準じた体制を維持していく考えです。</p> <p>■ 農業を始めるためには、農業技術の習得、農業者としての認定、農地の確保等、様々な要件をクリアしなければならないのが現状です。制約等が多く、農地荒廃や農家離れ等を懸念されていることは理解いたしますが、国の農業制度を基本として、現在の農業が成り立っていることをご理解願います。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

提案 事業名	ふるさと納税返礼品の受付条件緩和
主な意見の概要	<ul style="list-style-type: none">■ 納税義務を果たしていない事業者等の商品を取り扱うことは事業の趣旨から逸脱していると考えます。■ 納税については国民の義務であり、返礼品取り扱い事業者の公平性を保持するためにも条件の緩和は難しいと考えます。■ 以上のことから、本提案は実施しないことをご理解願います。

<p>提案 事業名</p>	<p>自然栽培農業の普及および支援</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■現在、自然栽培に関する町独自の支援制度はありませんが、国の有機栽培に対する支援制度があり、町内でも補助金を受給されている方がいるほか、農業者への土づくりに対する支援、振興作物に対する支援等を行っております。</p> <p>■自然栽培は肥料や農薬を一切使用せず、安心安全な農産物の生産や地球環境への配慮につながる取り組みであると認識しておりますが、統一した定義はなく、実践方法は農家により差があるため、一律の対応は難しいと考えております。</p> <p>■本町農家のほとんどが、慣行農法による営農を実施しており、従来の栽培方法による農地と、自然栽培の農地が隣接している場合、雑草や病害虫の発生による近隣農家とのトラブルも懸念されます。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>駅前タクシー乗り場について</p>
<p>主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■美瑛駅前のタクシー乗り場は北海道が所管となりますので、事業実施については北海道の許可を得る必要があります。 ■駅の送迎につきましては、隣接の公共駐車場を利用することが、ルール上及び安全性の観点からも望ましいため、公共駐車場の御利用をお願いします。 ■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。

<p>提案 事業名</p>	<p>駅前通りの街灯について</p>
<p>主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 丸山通り線の照明灯については、温かみのある街並み空間を基本に、駅前本通りと同様にオレンジ色の照明ランプを採用しております。 ■ 明るさにおいては照度基準等を順守しながら、交通安全及び防犯の観点から従来よりも明るく設定し、安全な環境確保に努めております。 ■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。

<p>提案 事業名</p>	<p>景観を守るための補償事業</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■町内の観光スポットにおける景勝木の中で、「美瑛の美しい景観を守り育てる条例」に基づく景観重要樹木として、現在4件、指定しておりますが、助成金については、その木の保存等に要する経費の一部を支援するものです。</p> <p>■隣接地樹木の木陰による作物の減収被害等については、所有者間で協議すべき内容であるため、町が介入することはできません。</p> <p>■以上のことから、本提案は実施しないことをご理解願います。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.42

<p>提案 事業名</p>	<p>高校へ通う子どもたちすべてに支援</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■現在、地域で唯一の高校の維持存続という観点から、美瑛高等学校教育環境振興補助事業を行い、美瑛高校に通う生徒に対する入学準備金等についての補助を行っています。</p> <p>■御提案いただいた事業については、将来を担う人材支援や子育て支援に資すること及び、保護者の経済的負担の軽減等を図ることができると考えます。</p> <p>■御提案いただいた事業は令和2年度の予算へ計上し、美瑛高校以外の高校に通う町内の生徒に対し、入学時における就学支援金の助成を実施します。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>家庭で育児・子育てしている世帯への支援</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■安心して子どもを産み、子どもたちが健やかに成長していくために、環境整備と妊娠出産、子育てまで切れ目のない支援体制の充実が必要であると考えます。</p> <p>■現在子育て支援として、出産時全戸訪問や乳幼児健診、育児教室を実施しているほか、必要に応じて個別訪問を実施しています。その他育児相談会や育児講座、親子遊びの体験提供など様々な子育てサポートを実施しています。</p> <p>■経済的支援としては、医療費の全額助成、一時預かり利用料助成、インフルエンザ予防接種費用助成のほか、令和2年度からは緊急に子どもを預かる「こども緊急さぽねっと」の利用助成事業を新たに実施します。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、今後とも多様な子育てニーズに対応する体制づくりを進めてまいります。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.44

提案 事業名	町民の提案を実現させるための係
主な意見の概要	<p>■ 今回の「町民まちづくり提案事業」の受付窓口は政策調整課となりますが、町民の皆さまからお寄せいただく提案内容は、農業・観光・教育・福祉など多岐にわたり、課題解決に向けた検討には、各担当課の専門知識や経験、データ等が必要となります。</p> <p>■ 町政に関する御提案や、日常生活でお困りのことがございましたら、お気軽に役場まで御相談下さい。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>小規模農業の推進</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■ 経営面積があまりにも少ない場合、農業経営が安定的かつ効率的に継続して営農できないことが想定されるため、町では農業者としての農地所有の下限面積を設定しています。</p> <p>■ 下限面積以上で、かつ営農可能な経営計画を基にして、農業者として認められ、振興作物等の施設野菜で営農していくことが可能となり、多くの新規就農者はこのルールに基づき就農をスタートしています。</p> <p>■ 有機農業等については、国の支援制度もあり、また土づくり・振興作物等に対する町の支援事業があります。自然栽培に関する町独自の支援は想定しておりませんが、必ずしも有機農業等が小規模農家であるわけではなく、一定面積で取り組んでいる生産者もいます。広く農業振興という面から取り組んでまいります。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>AI案内施設</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■本町は、外国人を含め観光客が増えてきていることから、観光案内の場所や方法を見直して情報提供することは重要です。</p> <p>■しかし、新たな方法を導入する場合には、現状を把握しながらコストや伝達の正確さなど、事前の検証が必要となります。</p> <p>■御提案いただいた事業は、ICT技術を取り入れた大変魅力的な事業ですが、機器導入に多大な費用を要することや、実際の現場での実用性等を検証する必要もあるため、現状では困難であると考えております。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.47

提案 事業名	ビエイティフル新商品
主な意見の概要	<p>■ビエイティフル認定商品は工芸品や加工食品など、現在18品が認定されており、生産者の方の商品へのこだわりや熱い思いなどを、パンフレットやWEBサイトに掲載しています。</p> <p>■町内には、まだまだたくさんの美瑛ならではの商品があることから、未だ認定されていない商品の新規認定や、新たな商品開発にも取り組んでおります。</p> <p>■御提案いただいた事業についての予算計上はございませんが、美瑛駅に関連した商品開発も、既存予算の中で検討を進めてまいります。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.48

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛のことを知ってもらうためのイベント</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■郷土学館「美宙」などでは、美瑛を知ってもらうためのイベントを既に実施しています。</p> <p>■本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、御提案いただいたウォークラリー等、楽しみながら美瑛の事を学ぶコーナーを、既存のイベントの中で検討してまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>新しい飲食店をたてよう</p>
<p>主な意見の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■美瑛産の小麦を使った加工品を扱っている企業は、個々に出店、販売を行っており一つの店舗に集約することは困難であると考えます。 ■「びえい小麦キャンプ」等、美瑛産小麦を消費者にPRしていく事業に取り組んでおり、今後も美瑛産小麦のブランド化に取り組んでまいります。 ■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛の展望台</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■美瑛町内には、町内各所に展望台があり、個人・団体問わず大勢の観光客が訪れています。また、丘を巡りながら気に入った場所で風景を撮影する人も大勢います。</p> <p>■観光客の中には、畑などに無断で入る人もいて、これが観光課題となっており、観光パトロールや進入禁止看板などでの抑止に加え、畑の近くにスポットを設置して撮影場所への誘導を始めました。</p> <p>■スポットの設置については、観光ニーズに応じた簡易的な撮影場所の設置や、SNSなどでの観光ルール普及が有効と考えています。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.51

提案 事業名	しらかば小屋
主な 意見の 概要	<p>■ 観光ルールの普及と違反对策については、観光マナー110番による情報収集や観光アドバイザーによる巡回など、限られた人員で効率的な抑止対策ができるような方法を模索しています。</p> <p>■ バスやタクシー、レンタカーなどにも呼びかけて、ルールの普及に努めていきたいと考えております。</p> <p>■ 御提案いただいた事業については、遠隔での確認が可能になりますが、問題発生時の即対応が課題となるため、人員の確保を含めて実施可能か検討をしております。</p> <p>■ 以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただきます。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.52

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛の特産物を使ったイベント</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■本町では、これまでも「どかんと農業まつり」や「丘のくらにこにこ収穫祭」を開催しています。</p> <p>■御提案いただいた事業の予算計上は見送りとさせていただきますが、関係機関と協議しながら、美瑛の特産物のブランド化や販路拡大を進めてまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>スキー場&キャンプ場</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■町内には、「白金野営場」と「自然の村キャンプ場」の2箇所のキャンプ場がありますが、現在の町民スキー場をキャンプ場にするためには、施設整備や周辺環境整備に多大な費用が必要となるほか、維持管理にも多くの経費がかかるものと想定されます。</p> <p>■町民スキー場は、現在、ロープトウのみの運用となっておりますが、道内のスキー場を町民の皆さまに広く利用していただくことや、ウインタースポーツの振興を図るため、「リフト助成」を実施しているところです。</p> <p>■以上のことから、本提案の予算計上は見送りとさせていただき、既存事業の継続実施を進めてまいります。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>日本で最も美しい村連合交流活性化事業</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>■「日本で最も美しい村」連合は、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観・文化を守りつつ、最も美しい村としての自立を目指すことを理念としています。美瑛町が全国の自治体に呼びかけ、この運動に賛同する7つの自治体で運動を始めました。</p> <p>■現在では、全国64の町村・地域が加盟しており、総会やフェスティバル、学習会等で他地域との交流を図っております。町内事業としては、「缶トリート作戦」「絵画コンクール」「ふるさと学習」などを実施しています。</p> <p>■北海道内では10の町村・地域が加盟しており、「日本で最も美しい村づくり北海道連携会議」として運動を進めておりますが、各団体の小中学生が相互に交流できる場は少ないのが現状です。</p> <p>■御提案いただいた内容は、北海道連携会議の会議で協議し、令和2年度の新規事業としての実施に向けて取り進めてまいります。</p>

「町民まちづくり提案事業」 事業化に向けた検討の意見概要

No.55

<p>提案 事業名</p>	<p>看板、ポスターによる田畑の進入禁止の呼びかけ</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>■観光客等による農地への進入については、本町の抱える大きな観光課題の一つであり、これまでも、各関係機関との連携により、看板の設置やポスター・パンフレットによる注意喚起、インターネットやSNS等を利用した美瑛観光のルールの普及等を行ってきております。</p> <p>■丘めぐり観光を楽しむ人たちに対し、観光ルールを伝える工夫は大変重要なことです。</p> <p>■農家の方々が取り組んでいる「看板プロジェクト」などの効果を検証しながら田畑進入対策を強化していきたいと考えております。</p> <p>■本提案の予算計上は見送りとさせていただきますが、引き続き、人が集まる場所に観光ルールの掲示の協力をお願いしていきたいと考えております。</p>